

## 農林業施策の充実と農業委員会委員選挙の見直しについて

飼料価格の高騰は、畜産農家の経営を圧迫し、早期に抜本的な支援が求められている。また、拡大する鳥獣被害に対処するため、「鳥獣被害防止特措法」が制定され、対策が進められているところであるが、さらなる施策の充実が求められている。

よって、国において、次の事項について適切な措置を講じるよう要望する。

- 1 飼料価格が高騰し、大変に厳しい状況にある畜産農家の経営の安定を図るための抜本的な支援施策を早期に講じること。
- 2 鳥獣害防止総合対策事業について、事業実施主体に「市町村」を含めるとともに補助申請等の事務を簡素化すること。
- 3 農業委員会委員選挙において、立候補者の負担を軽減するため、飲食物の提供など、公職選挙法の準用項目の見直しを行うこと。